



平成 28 年 2 月 1 日

各 位

会 社 名 株式会社 桧家ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 近藤 昭
(コード番号：1413 名証第二部)
問合せ先 総合企画部長 島田 幸雄
電話番号 (03) 5224-5121

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 27 年 11 月 9 日に公表した業績予想及び配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

1. 平成 27 年 12 月期連結業績予想の修正 (平成 27 年 1 月 1 日～平成 27 年 12 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回予想 (A)	百万円 80,800	百万円 4,900	百万円 4,703	百万円 1,540	円 銭 113.45
今回修正予想 (B)	78,637	5,224	5,235	2,663	196.22
増減額 (B - A)	△2,163	324	532	1,123	
増減率 (%)	△2.7	6.6	11.3	72.9	
(ご参考) 前期実績 (平成 26 年 12 月期)	76,541	4,128	4,460	2,014	148.43

(注) 平成 27 年 12 月期 第 1 四半期連結会計期間より表示方法の変更を行っております。当該表示方法の変更を反映した前期実績 (平成 26 年 12 月期) の売上高は 76,835 百万円、営業利益は 4,422 百万円となります。詳細は、平成 27 年 8 月 7 日公表の「平成 27 年 12 月期 第 2 四半期決算短信 P 5 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明②平成 27 年 12 月期連結業績予想の修正 (平成 27 年 1 月 1 日～平成 27 年 12 月 31 日)」をご参照下さい。

修正の理由

平成 27 年 12 月期の連結累計期間の業績予想につきましては、売上高は、主に不動産事業において首都圏での競争激化により分譲戸建住宅の販売が低調だったこと及び断熱材事業においてリフォーム部門の販売が計画を下回ったこと等により、前回予想を若干下回る見込みとなりました。利益につきましては、注文住宅事業の粗利率向上及び期初に実施した連結子会社間の合併効果をはじめとするコスト削減等が寄与し、営業利益、経常利益は前回予想を上回る見込みとなりました。また、当期純利益は営業利益、経常利益の増加に加え、前回予想発表時において下期の介護保育事業の業績を保守的に見込み、のれんに対する減損損失を見積もっておりましたが、当連結累計期間に発生しなかったこと及び断熱材事業における仕入

原料の一部品質不良の発生に伴う施工工事の不具合に係る保険収入を特別利益として計上したこと等から、前回予想を上回る見込みとなりました。

2. 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想 (平成27年11月9日発表)	円 銭 —	円 銭 25.00	円 銭 —	円 銭 25.00	円 銭 50.00
今回修正予想	—	25.00	—	35.00	60.00
当期実績	—	25.00	—		
前期実績 (平成26年12月期)	—	25.00	—	25.00	50.00

修正の理由

当社は、株主の皆様への利益還元を重要事項の一つと認識し、経営基盤、財務体質強化に向けた内部留保の確保に留意しつつ、財務状況及び連結業績等を総合的に勘案し、継続的に安定した配当を実施することを基本方針としております。

平成27年12月期の期末配当金につきましては、上記業績予想の修正を踏まえ、当期純利益が予想を大幅に上回る見込みであることから、株主の皆様への更なる利益還元を実施するため、前回予想から10円増額し1株当たり35円に修正いたします。これにより、年間配当金は中間配当金（第2四半期末）25円と合わせて、1株当たり60円となる予定です。

※上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上